

# スリーエム仙台市科学館

# 事業概要

(平成28年度版)

平成27年度特別展 7月18日(土)~8月23日(日) 33日間

「体感！スポーツ研究室

- アタマとからだで運動をときあかせ！ -



▲100mのタイムを測ってみよう



▲シュートスピード測定装置



▲160km/時のピッチングマシーン



▲スピント験装置



▲科学館学習

平成27年度新規授業：地学  
「風はなぜ吹くの」



▲新展示「恐竜骨格標本」

➢ 斎藤報恩会より寄贈  
(平成27年8月29日開展)



▲新展示「はくせい部屋」

➢ 斎藤報恩会より寄贈  
(平成27年9月開展)



## 館の基本理念

仙台市科学館はこれまで、学校教育と積極的に連携を図りながら、東北の中核都市にふさわしい科学系博物館を目指し機能の強化に努めてきた。今後とも、創造性を培うための研修の場・学習の場・憩いの場として市民の多様なニーズに応えられるよう次に掲げる機能の充実に努め、高度な機能を備えた総合的かつ、開かれた科学館をめざす。

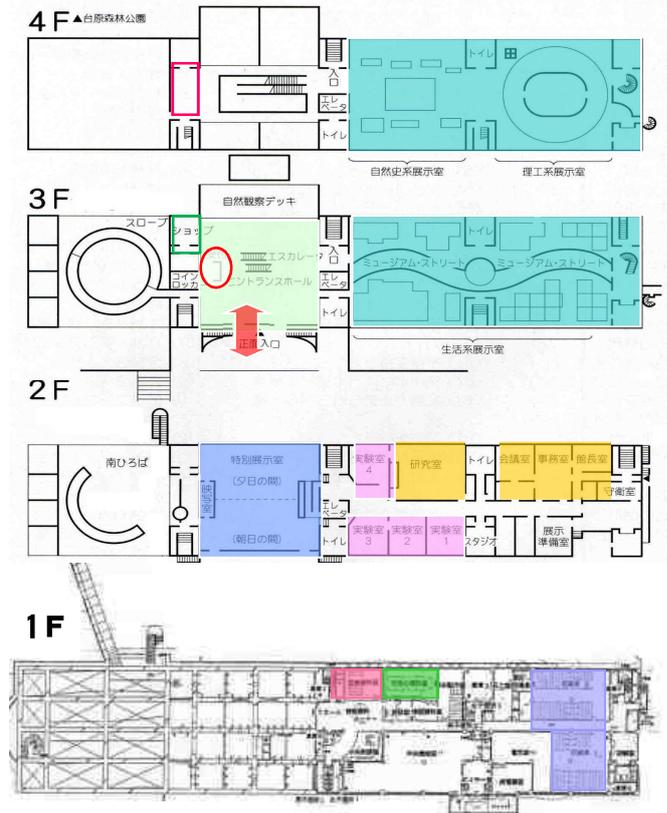
- (1) 理工系・自然史系・生活系を中心とし、博物館としての機能を充実させた科学館
- (2) 参加体験型の展示を通して科学の原理法則にふれることができ、創造力をよび起こすことのできる科学館
- (3) 郷土の自然の大切さを知り、環境を保全することの重要性を学ぶことのできる科学館
- (4) 児童生徒への効果的な理科教育を実践し、教育現場からの支援の要請にも的確に応えられる科学館
- (5) 幼児から高齢者までの生涯にわたる科学の学習を支援し広く市民に学ぶ機会を提供できる科学館

## 沿革

昭和27年6月	中学生の理科実験教育を行うためサイエンスルームを開設
昭和43年5月	展示室を併設した初代科学館開館(実験室2, 展示室1)
平成 2年9月	博物館登録(26日)
〃	現在の科学館開館(27日)
平成 8年7月	科学館学習-4分野選択制導入
平成 9年6月	科学館友の会発足
平成11年5月	サイエンス・インタープリター制度導入
平成13年3月	展示リニューアル事業終了
平成16年4月	ノーベル化学賞受賞記念展示「レーザーによるソフトイオン化法」
平成17年1月	「西澤メダル(レプリカ)」公開
平成21年2月	(財)斎藤報恩会寄贈展示物等公開「アフリカ象雌」「ナウマン象」等
平成23年3月	東日本大震災(3月11日)復興プロジェクト「るねっ・サイエンス」事業
7月	展示室一部再開、特別展「トリックアートと3D感覚展」史上最高の入館者数:59,900人
11月	科学館基本理念・基本方針の改訂
平成24年4月	展示室全面再開
平成25年6月	ネーミングライツ導入により施設愛称を「スリーエム仙台市科学館」に変更
11月	新展示「ATGCナノの旅」
平成26年3月	新展示「被災ミュージアムの再興に向けて」
4月	新展示「仙台高専生が取り組んだ競技ロボット」
8月	新展示「再帰性反射の原理模型」
11月	新展示「人力飛行機」
平成27年8月	新展示「恐竜骨格標本」
9月	新展示「はくせいの部屋」

## 施設概要

- 敷地面積 16,144㎡
- 建物 構造 鉄筋鉄骨コンクリート造り地上5階建  
建築面積 5,375㎡ 延床面積 12,208㎡
- 4階 自然史・理工系展示室, レストラン
- 3階 生活系展示室, 出入口, エントランスホール, 総合案内, 自然観察デッキ, 売店
- 2階 特別展示室, 実験室, 館長室, 事務諸室
- 1階 市民の理科室, 図書資料室, 収蔵庫
- 屋外 岩石園
- 特徴 自然環境との調和・充実した実験設備  
構造物のスケルトン化, 熱線防止ガラス



## 運営

- 組織
- 館長 1名
- 参事兼副館長兼事業係長 1名
- 庶務係 6名
- 事業係 15名(含兼務2名)
- 内訳
- 【正職員】行政職5名 教職員(指導主事)8名(兼務2)
- 【嘱託】社会教育指導員5名 理科学習指導員1名 専門員1名 庶務嘱託職員1名
- 【臨時職員】2名
- 委託
- 受付案内, 展示物保守, 設備保守, 内部清掃, 外部清掃, 警備

- サイエンス・インタープリター(科学館ボランティア)  
登録ボランティア 67名(平成27年度)  
展示解説, チャレンジ・ラボ運営, ガイドツアー,  
展示物修理, 自主的な研修活動
- テナント レストラン, 売店

## 事業概要

### ■学芸事業

#### ●展示

- 常設展示 展示点数・・・約3,700点
- 自然史系(自然への入り口, ふるさとの自然,  
古象の太行進 → 日本一の象展示)
  - 理工系(科学への入り口, 化学のふしぎな世界,  
仙台の発明宝箱 ほか)
  - 生活系(環境アトリエ, 生活の科学, 趣味と遊びの  
科学, チャレンジ・ラボ ほか)
  - チャレンジ・ラボ(毎日)
  - ガイドツアー(土, 日, 祝)
  - 展示物活用授業[モジュール学習](希望校対象)
  - 展示学習における学習プリントの活用(希望校対象)

#### 特別展「見て! 触って! わくわく昆虫館」

開展式 7月16日(土), 7/16(土)~8/21(日)33日間

#### 小企画展

##### ー生活系展示室等ー

- 映像・情報メディアの歴史展 4/19(火)~ 6/12(日)
- 自由研究 How to 展 7/9(土)~ 8/28(日)
- 海のいきもの展 10/28(金)~ 1/9(日)
- 化学関連の展示 2/11(土)~ 4/9(日)

#### ●調査研究

- 蒲生干潟継続観察(東日本大震災関連調査)
- 科学館学習実験教材開発 ほか

#### ●科学相談(問い合わせへの対応)

### ■学校教育

#### 科学館学習

- 中学2年生を対象とした実験学習(市内73校+8分教室)
- 平成28年度参加予定生徒約9,600人  
(平成27年度実績9,439人)
- 物理:「電気を作る・送る」-発電所からコンセントまで-
- 生物:「アサリのくらしとからだのしくみ」
- 地学:「風はなぜ吹くの」
- 化学:「化学変化とエネルギー」(新規)

第63回市児童生徒理科作品展 10/8(土)~16(日)

自由研究の進め方を学ぼう! 7/2(土), 3(日)

教員の研修 小学校理科単元別研修・フレッシュ先生研修・中学校理科研修等, 教育センター等連携研修

学校, 大学への支援 環境学習の学校支援, 自分作り教育, 宮城教育大学環境教育実践研究センター授業 他

### ■社会教育事業

楽しい化学実験室, 自然観察会, 科学工作教室, ロボット教室, 化石鑑定会, 昆虫相談会, 大人の科学教室, インタープリター養成研修, 友の会研修会支援

### ■連携事業

#### 共催事業

知能ロボットフェスティバル 6/18(土)~19(日)  
きのこ展 9/24(土)~25(日)

#### 大学・学会・専門機関・NPO・企業との連携

トライサイエンス実験教室 5/8(日)  
測量の日ミニフェスタ 6/4(土)~5(日)  
Scienceday2015 7月下旬  
親子のためのロケット教室 8/28(日)  
中央市民センター青葉チャレンジキッズ  
わくわくときめきマイクロ実験教室  
宮城県被災文化財等保全連絡会議 他

#### 博物館との連携

SMMA 連携事業(ミュージアムユニバース等)12月下旬

### ■情報ネットワーク・広報

ホームページ <http://www.kagakukan.sendai-c.ed.jp>

#### コンテンツ

お天気アイ, 自然史図鑑・化学薬品データベース  
科学館年報(ホームページに掲載) 研究報 他

## 科学館協議会

### ■目的

科学館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに, 館長に対し意見を述べる。

### ■根拠法令等

博物館法, 仙台市科学館条例

### ■委員

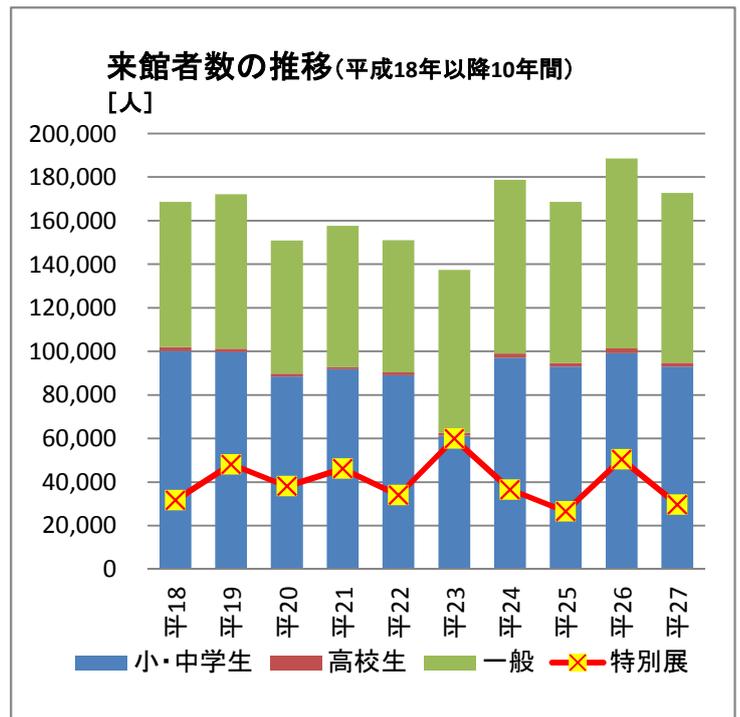
学識経験者, 学校教育・社会教育関係者 10名

### ■回数 4回/年(予定)

利用状況（平成26年度実績）

■開館以降の年間入館者数（人）

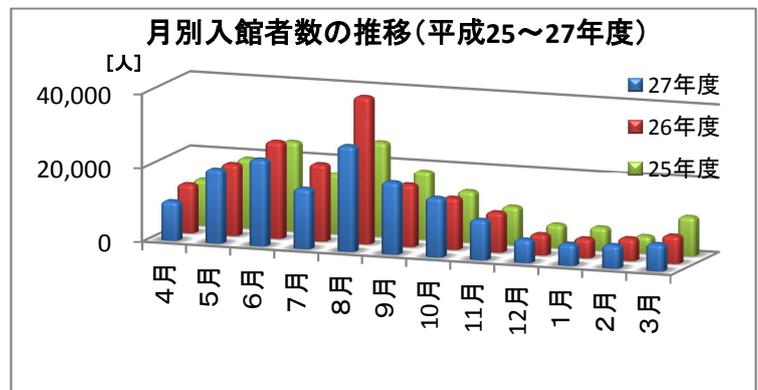
年度	入館者数	年度	入館者数
平成2 <sup>※1</sup>	169,602	16	169,303
3	255,099	17	187,490
4	234,826	18	168,635
5	231,610	19	172,227
6	208,437	20 <sup>※2</sup>	150,929
7	200,399	21 <sup>※2</sup>	157,640
8	184,558	22 <sup>※3</sup>	151,041
9	187,614	23 <sup>※4</sup>	137,446
10	189,029	24	178,690
11	193,307	25	168,665
12	173,976	26	188,518
13	169,757	27	172,780
14	204,729		
15	189,614	合計	4,795,921



注 ※1・・・9月オープン ※2・・・11～1月空調工事のため臨時休館 ※3・・・3月は震災のため臨時休館  
※4・・・4月～6月は震災被害のため臨時休館, 12月～3月は耐震補強工事のため3階展示室を臨時休館

■平成27年度 月別入館者数（人）

月	入館者数	月	入館者数
4	10,727	10	16,152
5	20,197	11	10,955
6	23,719	12	6,412
7	16,337	1	5,939
8	28,835	2	6,426
9	19,609	3	7,472



■科学館学習受講者 合計 9,439 人（その他引率者 733 人）

■イベント等参加者（科学館学習を除く）合計 93,033 人

○チャレンジ・ラボ(やってみよう実験) 46,388 人, ガイドツアー 1,794 人(80 回)

○特別展(体感! スポーツ研究室) 29,619 人, 関連イベント 105 人

○学校教育関係(児童生徒理科作品展, 自由研究の進め方を学ぼう, 科学館展示物活用授業, 博物館実習, 環境学習支援, インターンシップ・自分づくり教育, 総合学習, 教育センター連携教員研修 ほか) 5,310 人

○その他の社会教育事業(自然観察会, 化学実験教室等)及び連携事業 9,817 人

■科学相談件数(平成27年度)

(件)

物理	化学	生物	地学	その他	合計
133	42	78	78	30	361